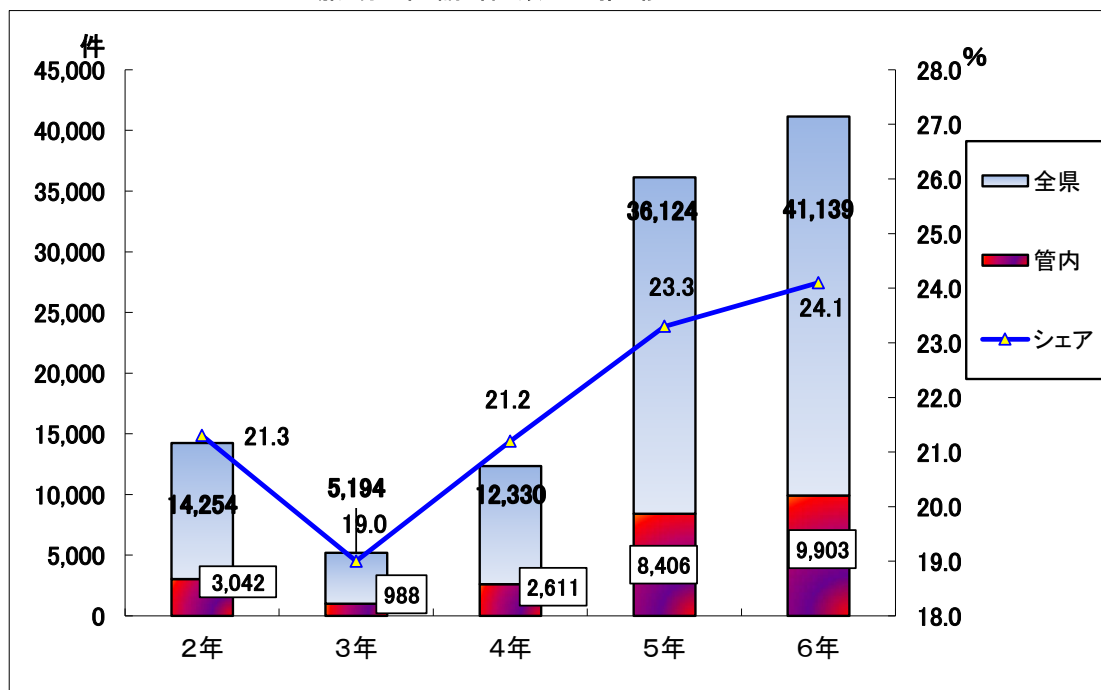


第9 県民生活

1 旅券申請状況

令和6年の管内の旅券申請件数は9,903件で、新型コロナウイルス感染症が5類感染症（インフルエンザ等）移行した前年と比較し約1.2倍となった。

旅券申請件数の推移



2 人権政策の状況

人権問題の正しい理解と実践を図るため、「長野県人権政策推進基本方針」（H22.2策定）を踏まえ、市町村、関係機関、団体等と連携しながら、啓発・研修活動を実施し、人権意識の普及・高揚を推進している。

3 男女共同参画施策の状況

第5次長野県男女共同参画計画（計画年度R3～7）に基づき、男女共同参画意識の高揚や男女が共に働きやすい環境づくり等を推進するため、広報、啓発活動を行っている。

4 消費者対策

家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に基づき、消費者が購入に際し品質を識別することが困難で、特に品質を識別する必要性が高い製品や、消費者の生命・身体に対して危害を及ぼす恐れが多い製品等について、必要な表示が行われているか、立入検査を実施している。

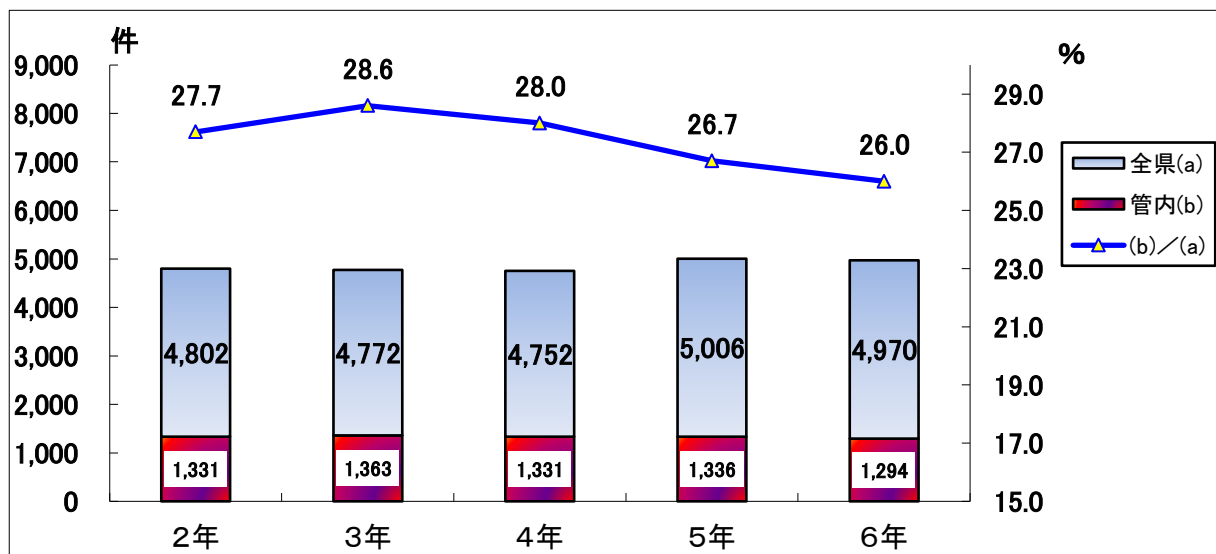
また、長野県消費生活条例第40条に基づき、県民の消費生活との関連性が高い石油製品（ガソリン、軽油、灯油）価格の動向を調査し、結果を公表している。

この調査は、石油製品の全国的な値上がりに伴い、令和3年10月に再開したものであり、長野地域では、毎週12か所の事業所へ聞き取り調査を実施している。

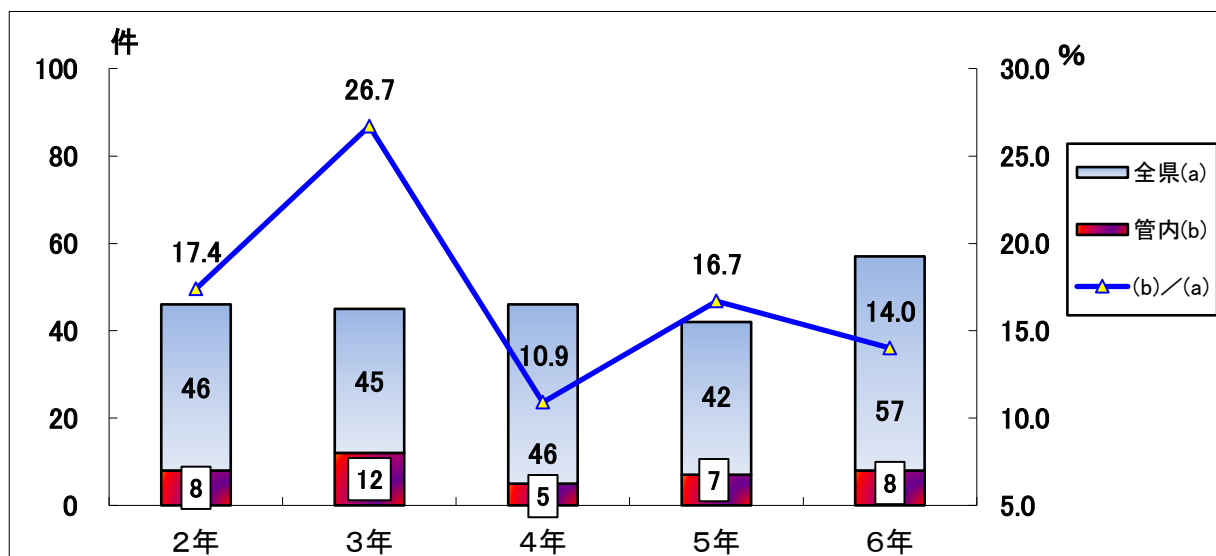
5 交通事故発生状況

交通事故のない「安全で快適な交通社会」の実現のため、市町村、関係機関及び団体と連携し、交通安全運動を推進している。

交通事故発生件数の推移



交通事故死者数の推移



6 自然災害発生状況

令和6年中の自然災害による被害総額は、3億3,657万5千円で、このうち農林業関係が7,445万2千円、公共土木施設が1億8,570万円となっている。

区分	管内被害発生件数(件)	人的被害(人)		住家被害(棟)					非住家被害(棟)	被害額(千円)
		死者	傷者	全壊	半壊	一部破壊	床上浸水	床下浸水		
令和6年	13	0	5	0	0	15	0	2	0	336,575
令和5年	14	0	1	0	0	0	1	4	0	1,364,124

7 管内の消防体制

管内には、長野市、須坂市及び千曲市に消防局・消防本部が設置されている。

千曲市と坂城町は一部事務組合により、上水内郡の3町村は長野市、上高井郡2町村は須坂市に、それぞれ消防事務を委託し、消防の常備化を図っている。

また、非常備の組織として各市町村は消防団を設置している。

(1) 消防本部及び管轄市町村

(令和7年4月1日現在)

消 防 本 部 名	管 轄 市 町 村
長 野 市 消 防 局	長野市、信濃町、飯綱町、小川村
須 坂 市 消 防 本 部	須坂市、小布施町、高山村
千 曲 坂 城 消 防 本 部	千曲市、坂城町

(2) 消防職員等

(令和7年4月1日現在)

区 分	条例定数(人)	現員数(人)	充足率(%)
消 防 吏 員	727	695	95.6
長 野 市 消 防 局	472	491	104.0
須 坂 市 消 防 本 部	120	99	82.5
千 曲 坂 城 消 防 本 部	135	105	77.8
消 防 団 員	6,284	5,582	88.8
長 野 市	3,000	2,869	95.6
須 坂 市	881	615	69.8
千 曲 市	834	614	73.6
坂 城 町	265	265	100.0
小 布 施 町	183	177	96.7
高 山 村	196	188	95.9
信 濃 町	260	255	98.1
飯 綱 町	485	426	87.8
小 川 村	180	173	96.1

※ 長野県消防課調査による

8 NPO法人への支援

特定非営利活動促進法に基づき、NPO法人の事業報告書等の受理を行うとともに、手続きに関する相談窓口を設け、特定非営利活動の健全な発展を促進している。

【特定非営利活動法人（NPO法人）数の推移】（単位：法人数、%、各年度3月31日現在）

区 分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
法 人 数 (県知事認証分)	管内	255 【25.3】	242 【24.7】	239 【24.6】	239 【24.7】	236 【24.8】
	県計	994	981	973	966	950

・【 】内は、全県に占める長野管内の割合

9 青少年の健全育成・子ども支援施策

(1) 将来世代応援県民会議地域会議の開催

幼少期から青年期まで切れ目ない支援を推進するため、地域の関係機関で構成する長野県将来世代応援県民会議長野地域会議を開催し、地域課題に応じた重点取組の推進と全県的取組の浸透に努めている。

【地域会議開催状況】

開催年月日	会 場	内 容	参集者
令和6年 8月21日(水)	書面による 開催	・令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について	地域団体 市町村 県機関 (24団体)
令和6年 11月27日(水)	長野合同庁舎 501号会議室	令和6年度長野県子ども・若者育成支援推進本部長野地方部・長野県将来世代応援県民会議長野地域会議・長野地域こどもカフェプラットフォーム合同研修会 演題：「子どものセーフガーディングを学ぼう」 講師：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 金谷 直子 氏	地域団体 市町村 県機関 こどもカフェプラットフォーム (51名)

(2) 青少年健全育成施策

青少年を取り巻く環境が大きく変化し、青少年による犯罪や子どもの安全を脅かす事件などが多発する中、市町村や関係団体と連携しながら街頭啓発などの広報活動を実施し、青少年の健全育成に努めている。

【令和6年度における青少年健全育成推進事業】

名 称	期 間	実 施 内 容
青少年の非行・被害防止 全国強調月間	7月	・街頭啓発 (長野駅前、須坂駅前、屋代駅前(7月)、 屋代高校前駅(11月))
子ども・若者育成支援 強調月間	11月	・ポスター、看板 ・あいさつ運動の実施、支援 ・青少年健全育成協力店指定状況調査 ・青少年健全育成協力店へのステッカー配布

(3) 子ども支援施策

家庭機能を補完する子どもの居場所「信州こどもカフェ」の普及拡大を推進するため、長野県社会福祉協議会が行う運営費補助等により、地域プラットフォームの運営等を行い、地域全体での子ども支援の充実に努めている。

【会議等開催状況】

項 目	内 容
参加団体 (令和6年度)	実施団体 (56団体) 支援団体 (36団体)
全体会議	全体会議 令和6年7月12日(金) 内 容： 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について テーマにそってグループトーク(意見交換・交流会)
研修会(講座)	令和6年度長野地域こどもカフェプラットフォーム研修会 日 時：令和6年10月7日(月) 会 場：長野合同庁舎501会議室 参加者：50名 内 容：講演会「どうして衛生用品は後回しになるの？」 講師：人間と性教育研究協議会 長野サークル 包括的セクシュアリティ教育推進局長 白澤 章子氏 令和6年度合同研修会(再掲) 演題：「子どものセーフガーディングを学ぼう」 ※長野県子ども・若者育成支援推進本部長野地方部、長野県将来世代 応援県民会議長地域会議、長野地域こどもカフェプラットフォーム合 同開催
取組	○食材提供・寄付金活用事業 企業及び個人から寄せられた食材や寄付金を参加団体に提供することによりこどもカフェの活動を支援している。 ○生理の貧困対策 生理用品を購入・常時備蓄し必要に応じて参加団体に配布する ローリングストック事業を令和6年7月から開始した。